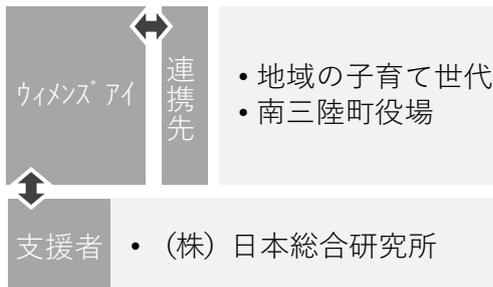


## 南三陸町の子育てハッピープロジェクト

### 取組背景・地域課題

- 他の被災地域と同様に、南三陸町においても**震災の影響で子育て環境が悪化**。少しずつ回復しているものの、震災前は実施できていた子育て関連の取組も再開できないでいる。地域内に**子育て関連の取組を行う団体（ママサークル等含む）もほとんどいない状況**である。
- ウィメンズアイでは、限られた地域内のリソースを活用し、地域の子育て環境を改善していくために、まずは**子育て世代自身が当事者意識をもって行動を始めていくためのきっかけの提供**が必要と考え、行動を開始している。

### 取組体制



### 取組の目的と内容

地域の子育て環境を良くしていくことに関心を持ち、当事者意識をもって行動する子育て世代を増やすことで、南三陸町内の子育て世代のエンパワーメントを図る

#### 1 子育て世代の地域の子育て環境改善への参画のきっかけ提供

- まずは、子育て世代が子育て環境の改善へ関心を持つことが必要であることから、気軽に集い子育て環境について話ができる場の提供等を企画・実行。
- 単発イベントに終わらず次年度以降も継続することを重視し、PDCAを回しつつ、仕組みの構築を目指した。

#### 2 ファミリー・サポート・センター事業等の立ち上げ準備を通じた子育て環境改善への参画

- ウィメンズアイは、子育て世代にファミリー・サポート・センター事業の活用ニーズがあると考えていた。
- 南三陸町における子ども・子育て支援事業計画の中間見直しの動きにあわせ、行政、子育て世代を巻き込みつつ、地域に必要な事業を開始する準備に取り組んだ。

### 取組のポイント



気仙沼視察の様子

#### 先駆者との交流による機運醸成！

- 宮城県気仙沼市、徳島県徳島市、兵庫県西宮市の子育て支援関連団体との交流を通じて、南三陸町の子育て世代が「自分たちでも何かできる」という機運の醸成を図ることができた。
- また、具体的に活動を進めていく上での示唆を与えることができた。

#### 官民連携によるニーズ調査！

- 官民（南三陸町、ウィメンズアイ、KHPメンバー\*）がそれぞれの強みを生かし、役割分担しながら、子育て世代のニーズ調査を実施することができた。

\*Kosodate Happy Projectの頭文字をとったもの。  
南三陸町の子育て環境の改善のために取り組む有志。



ニーズ調査票・調査結果

#### 小さなアクションから次年度へ！

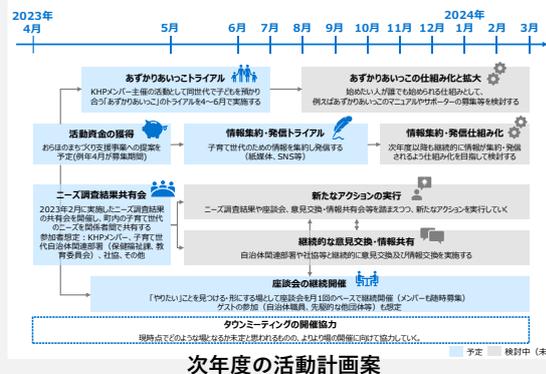
- KHPメンバーを中心に子育て世代へのインタビュー等のアクションを開始。
- 次年度以降の活動の計画を策定し、子育て環境改善に向けた活動を本格化している予定。



インタビューの様子

### 取組の主な成果

- **子育て環境改善に向けて活動を行う仲間づくり**ができたことが一番の成果である。
- 南三陸町と共催でニーズ調査を実施できたことで、**子育て世代のニーズについて共通認識**を持つことができた。
- また、ハンズオン支援事業を通じた先駆者との交流により、子育て世代の中に、何か**自分たちで始められることから始めていこうという機運**が醸成され、次年度以降も継続的に活動していく基盤が構築された。



### 支援対象団体担当者からの声

町の子育て支援の状況や問題点を考えた際、課題が山積みで、これまで一団体で取り掛かることに躊躇していましたが、本事業の後押しを受けて、一歩踏み出すことができました。子育て支援の充実に大切な行政との連携については、細かな調整も必要で非常に苦労しましたが、限られた時間の中でニーズ調査を実施することができ、次のアクションにつなげる手がかりを得ることができました。また、子育て環境の改善のために一緒に取り組む仲間ができたことは、何よりも大きな成果だと感じています。